

第73期 株主通信

上半期報告書

平成28年4月1日～平成28年9月30日

ニチレキ株式会社



証券コード：5011

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第73期上半期（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）の概況をご報告申し上げます。

当上半期における我が国経済は、企業収益の底堅さや雇用情勢の改善が続くなど、緩やかな回復基調で推移しました。しかし一方で円高の進行と、新興国経済の減速や英国のEU離脱問題等による世界経済の下振れリスク等により、景気の先行きは依然として不透明な状況にありました。

当社グループを取り巻く環境につきましては、平成28年度当初予算における公共事業関係費について一般会計で前年度当初予算比横這いの中、受注競争の激化、原材料価格の変動など引き続き厳しい状況となりました。

当社グループは、このような環境の中で、中期経営計画『Next 2020』の初年度として、環境変化への適応力をさらに高め、強固な企業体制・経営基盤の構築を図っていくことを基本方針とし、「顧客の拡大と深耕」に取り組んでまいりました。

当連結会計年度における上半期の業績につきましては、売上高は19,485百万円（前年同期比5.8%増）となりました。また、営業利益は873百万円（同332.6%増）、経常利益は917百万円（同240.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は561百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失70百万円）となりました。

事業別に見ますと、アスファルト応用加工製品事業につきましては、自社製品および工法の設計・受注活動を推進するとともに、原材料価格変動への対応や業

務の効率化に努めました。売上高は6,295百万円（前年同期比10.8%減）、セグメント利益は1,551百万円（同31.4%増）となりました。道路舗装事業につきましては、自社工法の設計活動や発注物件への工法提案に加え、原価管理の強化を図りました。売上高は13,050百万円（前年同期比16.3%増）、セグメント利益は320百万円（前年同期はセグメント損失253百万円）となりました。その他につきましては、不動産賃貸収入などにより、売上高は140百万円（前年同期比0.5%減）、セグメント利益は106百万円（同0.8%増）となりました。

当社グループを取り巻く環境につきましては、今後も厳しい状況が続くことが予想されますが、中期経営計画『Next 2020』の各施策を着実に推進し、引き続き業績の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年12月

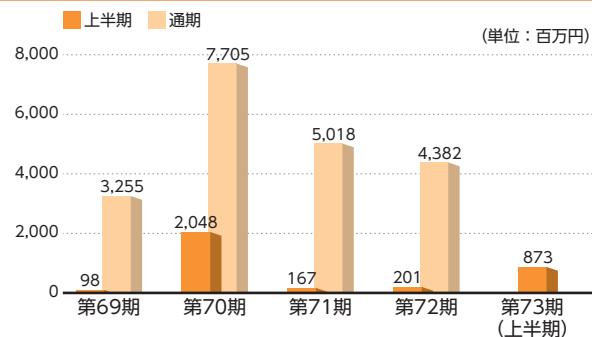


代表取締役社長  
小幡 学

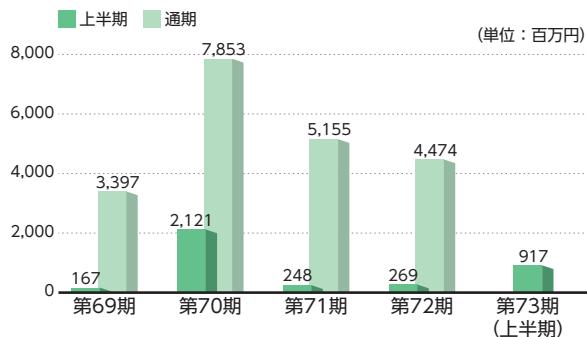
## 売上高



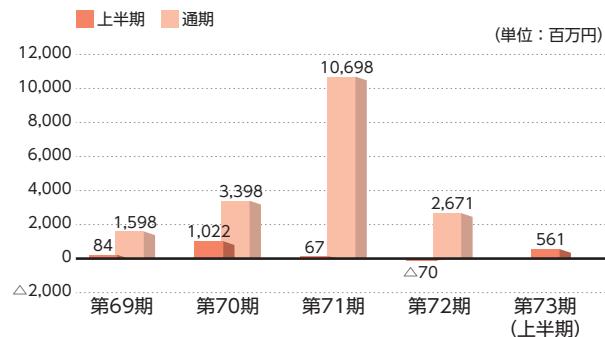
## 営業利益



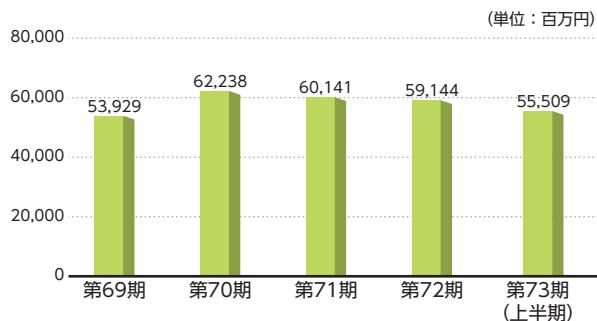
## 経常利益



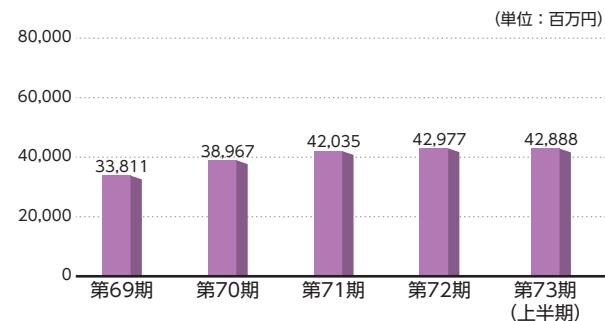
## 親会社株主に帰属する当期純利益



## 総資産



## 純資産



## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当上半期 (平成28年9月30日現在)	前期 (平成28年3月31日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	33,760	37,654
固定資産	21,748	21,489
有形固定資産	14,137	13,581
無形固定資産	377	409
投資その他の資産	7,233	7,498
<b>資産合計</b>	<b>55,509</b>	<b>59,144</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	8,928	12,363
固定負債	3,691	3,803
<b>負債合計</b>	<b>12,620</b>	<b>16,167</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	41,228	41,241
資本金	2,919	2,919
資本剰余金	2,017	2,017
利益剰余金	38,070	38,082
自己株式	△1,778	△1,778
その他の包括利益累計額	1,660	1,736
その他有価証券評価差額金	1,692	1,770
退職給付に係る調整累計額	△32	△34
<b>純資産合計</b>	<b>42,888</b>	<b>42,977</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>55,509</b>	<b>59,144</b>

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当上半期 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	前上半期 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	19,485	18,416
売上原価	14,984	14,957
売上総利益	4,500	3,459
販売費及び一般管理費	3,627	3,257
営業利益	873	201
営業外収益	92	82
営業外費用	48	14
経常利益	917	269
特別利益	22	12
特別損失	36	44
税金等調整前四半期純利益	903	237
法人税、住民税及び事業税	257	278
法人税等調整額	85	28
四半期純利益又は四半期純損失	561	△70
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失	561	△70

## 寒い時期でも大丈夫

### 速分解型タックコート スーパータックゾール

スーパータックゾールは、低温期においても10分程度で分解するタックコート用乳剤です。

これにより、以下のような利点があります。

- ・気温等に影響されずにタックコート工の工程管理が行えます。
- ・従来必要としていた養生の待ち時間を他の作業工程に充てることができます。
- ・ポーラスアスファルト混合物のタックコートにも使用できます。

今までにない新しい発想のアスファルト乳剤「スーパータックゾール」は、順調に出荷を伸ばしており、特にこれからの寒い季節の道路工事で、大きく期待されています。



タックコート 養生比較



PKM-T



スーパータックゾール

## 耐久性が大幅にUPしました

### 路面補修材 スーパーロメンパッチ

スーパーロメンパッチは、車両通行による摩耗に対する抵抗性を飛躍的に改善したアスファルト乳剤混合物の路面補修材です。

スーパーロメンパッチは、以下の特長を有しています。

- ・ゼロ擦りつけができます。
- ・硬化が速く、短時間で交通解放が可能です。
- ・コテ1本で簡単に施工できます。

薄く、速く、簡単に施工ができ、水系材料であるため環境に優しい「スーパーロメンパッチ」は、安全で快適な路面の提供に貢献する、耐久性の高い路面補修材です。



## 橋梁長寿命化に貢献するニチレキTECHNOLOGY

国内の橋梁を取り巻く環境は、2030年には供用50年を超える橋梁が50%を超える、本格的なメンテナンス時代に突入します。元来交通の要所に架けられている橋梁が、使用できなくなると物流網が途絶え、経済活動に多大な支障を与えます。そのような事態を避けるためにも、供用中の橋梁を効率的、計画的に管理していくことが今まで以上に求められることになります。

ニチレキはこの重要なインフラである橋梁の中でも、車両の通行を支える「床版」の長寿命化に取り組んでおります。

- どのように、どこまで壊れているのか非破壊で行う「調査」
- 床版に絶対に水を通さない高い耐久性の「防水」
- 交通車両に耐えつつ水への抵抗力がある「舗装」
- 舗装内、床版上まで水を入れない「止水」

これらそれぞれの技術を一体となって発揮し、床版の長寿命化に貢献します。



### 会社の概要

商号 ニチレキ株式会社  
 本社所在地 東京都千代田区九段北四丁目3番29号  
 設立 昭和24年9月  
 資本金 29億1千9百万円  
 従業員数 748名(連結)、379名(単体)

#### 主な事業内容

- アスファルト応用加工製品の製造・販売、建築・土木用資材の製造加工・販売
- 道路舗装工事・防水工事・上下水道工事ならびにその他の土木工事の請負およびこれらに関する調査・設計・監理
- 測量・地質調査
- コンピュータ情報サービス・ソフトウェアおよび情報処理機器の開発・販売
- 屋内外の各種表示および広告の企画・設計・施工ならびにこれらに使用する印刷物の製造および販売

### 取締役・監査役一覧

代表取締役	山内	幸夫
代表取締役社長	小幡	守学
取締役	高橋	保裕
取締役	川口	司吉
取締役	羽入	昭勝
取締役	江里	美修
取締役*1	林田	浩司
取締役*1	小藤	明
常勤監査役	野村	敏行
監査役	熊谷	吉勉
監査役*2	蟹谷	晴
監査役*2	茨村	子

\*1 社外取締役であります。  
 \*2 社外監査役であります。

### 執行役員一覧

執行役員会長*	山内	幸夫
執行役員社長*	小幡	守学
専務執行役員*	高橋	保裕
常務執行役員*	川口	司吉
常務執行役員*	羽入	昭勝
常務執行役員*	江里	美修
上席執行役員	根本	一実
上席執行役員	田部	努行
執行役員	吉田	浩治
執行役員	戸塚	宏
執行役員	沼澤	成
執行役員	平藤	達
執行役員	近藤	也之
執行役員	伊藤	博
執行役員	米谷	

\* 取締役兼務者であります。

### 事業所

本社 東京都千代田区九段北四丁目3番29号  
 技術研究所 栃木県下野市柴272番地  
 支店 全国9支店(北海道・東北・関東・東京・中部・関西・中国・四国・九州)  
 営業所 全国45営業所  
 出張所 全国12出張所  
 工場 全国19工場

### 主な子会社

北海道ニチレキ工事株式会社  
 東北ニチレキ工事株式会社  
 日瀝道路株式会社  
 日レキ特殊工事株式会社  
 中部ニチレキ工事株式会社  
 近畿ニチレキ工事株式会社  
 中国ニチレキ工事株式会社  
 四国ニチレキ工事株式会社  
 九州ニチレキ工事株式会社  
 朝日工業株式会社

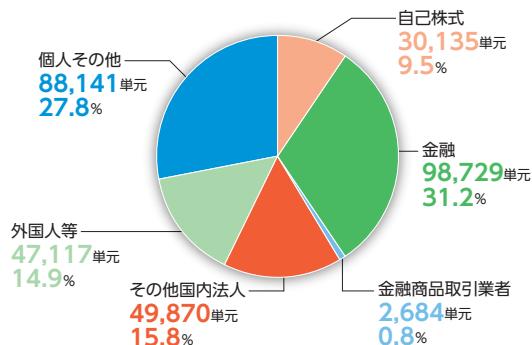
### 株式の状況

#### ●発行済株式総数および株主数

発行可能株式総数 90,000,000株  
 発行済株式の総数\* 28,672,392株  
 株主数 3,392名

\* 自己株式3,013,563株を除く。

### 所有者別株式分布状況



(注) 上記株式数および構成比率には、単元未満株式18,355株は含まれておりません。

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から3月31日まで  
単元株式数 100株  
定時株主総会 毎年6月  
期末配当基準日 毎年3月31日  
公告方法 電子公告  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
同事務取扱所 168-0063  
(郵便物送付先・  
お問い合わせ先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社証券代行部  
Tel.0120-782-031 (フリーダイヤル)

(お知らせ)

三井住友信託銀行株式会社のフリーダイヤルまたはホームページ

●フリーダイヤル 0120-782-031

●ホームページ <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

ご注意

▶ **住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について**

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の  
口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

▶ **未払配当金の支払いについて**

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。